

はりきゅう愛媛



愛媛県鍼灸師会通信(第23号)

発行月 2023年8月

発行元 (公社)愛媛県鍼灸師会

〒792-0888 新居浜市田の上二丁目16-52

TEL 0897-45-1280

CONTENTS

- 第21回えひめ鍼灸まつりin松山…………… 1
 - 特集：鍼灸まつりってどんなことをしているの?…………… 2
 - 研修会・ボランティア活動の報告…………… 3
 - information…………… 4
- はりきゅう豆知識②
編集後記

第21回えひめ鍼灸まつりin松山開催のお知らせ

来る、8月27日(日)午前10時から松山市コムズ4階において、第21回えひめ鍼灸まつりin松山を開催いたします。講演会をはじめ、鍼灸相談会・施術体験会・ツボ押しセルフケア・親子スキンタッチ教室などいろいろな催しを準備しております。久しぶりの対面での開催です。感染症対策を徹底して皆様のお越しをお待ちしております。



鍼灸で免疫力アップ～コロナに打ち勝つ元気な体づくり～



東洋療法健康フェア

第21回

えひめ鍼灸まつり in 松山

鍼灸が生活習慣病からスポーツ障害に至る広範囲の領域でその優れた特性を發揮し得ることを広く一般県民・市民に公開展示し、人々の保健及び健康増進等に貢献することを目的とする。

日時 令和5年 **8.27日** 10:00～15:00

会場 **松山市男女共同参画推進センター(コムズ) 4階:視聴覚室 A・B、創作室、和室**
〒790-0003 愛媛県松山市三番町4丁目4番地20
TEL 089-943-5776

対象 **一般県民・市民**

お問い合わせ先 **公益社団法人 愛媛県鍼灸師会**
TEL 0897-45-1280
<https://www.harikyuhime.or.jp/>

主催 **公益社団法人 愛媛県鍼灸師会**

後援 愛媛県・松山市・愛媛県スポーツ協会・愛媛県看護協会・NHK松山放送局・愛媛新聞社・南海放送・愛媛CATV



入場無料 申し込み不要

行事内容・次第

- 開会式(10:00-10:10)
- ①講演会(10:10-11:00)
演題:「鍼灸の力で痛みや不調にサヨナラ!」 講師:嶋山史郎
実演:「みんなセルフボをとりましよう」 講師:町野公一
- ②各種相談会(11:00-15:00)
1.鍼灸相談会
健康に関する悩みや生活習慣病・スポーツ障害などに対し、鍼灸の専門的立場からアドバイスする。また生活習慣病・スポーツ障害に効果的な「ツボ」を知るための方法を紹介する。
2.保険(医療費払い)適用による鍼灸施術の受療相談
より受療しやすくなった最新の事情を伝え、希望者への説明を行う。
- ③鍼灸体験会(11:00-15:00)
実際の施術体験を通して、腰痛や肩こりといった一般的な疾患だけでなく、多様な症状に対して鍼灸が有効であることを紹介し、さらなる鍼灸に対する理解の深化を促進する。
1.一般鍼灸
生活習慣病や末梢神経疾患、およびストレスから来る各種の心身症状への対応。
2.小児鍼
子どもの心身の安定と、親子のきずなの強化、スキンタッチの紹介。
3.美容鍼
しわ・しみ・たるみといった主に顔面のトラブルの緩和。
4.スポーツ鍼灸
スポーツ障害の予防および治療と記録の更新。
- ④親子スキンタッチ教室(11:00-15:00)
小児鍼の前段階として家庭でもできる健康法の紹介。
- ⑤簡単セルフケア講座(11:00-15:00)
鍼灸師によるツボの取り方、押さえ方などのコツを指導。自宅でも簡単にセルフケア!
- ⑥資料展示会(10:00-15:00)
近代から現代に至る鍼灸関連の書物等の展示物を通して、鍼灸が長い歴史をもつ科学的な伝統医学であることを紹介する。また、実際に診療で用いる鍼灸用具や消毒器具等の展示物を通して、現代の衛生管理意識の下で行われている事を伝える。

お問い合わせ

(公社)愛媛県鍼灸師会

電話:0897-45-1280

ホームページ: <https://www.harikyuhime.or.jp/>



鍼灸まつりってどんなことをしているの？

鍼灸まつりは、これまで愛媛県内各地で開催しています。開催時期は主に8月最終日曜日です。開催の目的は、鍼灸が生活習慣病からスポーツ障害に至る広範囲の領域で、その優れた特性を発揮し得ることを広く公開展示することで、県民市民への広報普及を活動の目的としています。

今回の行事内容を簡単に説明します。

まず、講演会があります。2部形式で行います。前半は実行委員長による鍼灸に関する講演です。後半は、来場者にツボの取り方を鍼灸師が丁寧に教える人気のコーナー「みんなでツボをとりましょう」。ここまでが約1時間。

ここから、各スペースにおいていろんな体験コーナーで皆様のお越しをお待ちしています。そのコーナーとは…

◆**鍼灸相談会**：健康に関する様々な悩みに対して、ベテラン鍼灸師が分かりやすく丁寧にアドバイスいたします。鍼灸の保険制度や補助制度の利用に関してもご説明いたします。

◆**鍼灸体験会**：実際に鍼灸を体験していただきます。ただ、室内のため“お灸”は体験できませんので、あらかじめご了承ください。体験会ですので、洋服をすべて脱ぐ必要はありません。足や手をまくったり、少しずらしたりで十分です。

◆**親子スキンタッチ教室**：小児ハリの前段階として家庭でできる健康法の紹介をしています。親子そろっての参加で、鍼灸師が親御さんに手順や方法を手取り足取り丁寧に教えます。“かんむし”や“夜尿症”などをはじめ、子ども特有の症状でお悩みの方、参加してみてください。



◆**簡単ツボ押しセルフケア**：鍼灸師がツボの取り方、押さえ方などをわかりやすく教えます。押すのにも、力加減や方向や呼吸で効果が変わります。セルフケアの一助となります。

◆**資料展示会**：貴重な書籍やパネルなど一部を展示しています。



以上のようなものを準備しています。どのコーナーも無料で参加・体験していただけます。

8月末の開催ですので、暑いと思われます。新型コロナウイルスなどの感染症対策に十分配慮しながら皆様のお越しをお待ちしております。ご家族お友達などお誘いの上、お気軽にお越しください。

会場のコムズは、駐車スペースがあまりありません。近隣の駐車場もしくは、公共交通機関をご利用ください。

第60回愛媛マラソンケアボランティアの実施

2月12日（日）に開催された愛媛マラソンにおいて、新型コロナ以降久しぶりにケアボランティアが実施された。今回、ケアの規模を減らしての活動でしたが、協力頂いた先生方のお力で出走前64名、後97名で161名のケアをすることができました。（宇都宮光慶）



第13回はりきゅう市民公開セミナー・生涯研修会の実施

3月5日（日）、はりきゅう市民公開セミナーをオンラインにて開催しました。講師に、黒川胤臣先生(品川荏原ライフケアクリニック院長、防衛医科大学校外科系漢方外来非常勤担当)をオンラインでお迎えし、市民公開セミナーでは、「癌患者の緩和ケアとしての東洋医学的アプローチの役割 —特に経穴経絡治療の有用性について—」、生涯研修会では「癌患者と鍼灸について—癌患者のQOLをサポートする経穴経絡治療の具体例について—」と題してご講演いただきました。

先生は、鍼灸治療はがん患者のQOLをサポートする効果的な治療であり、積極的に活用すべきであるが、次のような点に注意すべきであると説明された。

- 1、癌疾患の病期・病態・経験に応じて、選穴部位・選穴数を慎重に選択する。
- 2、選穴：初診時は少なめに施術する。癌組織には直接刺鍼しない。
- 3、施術は弱め・浅め・軽めに施行する。
- 4、副反応（有害事象）を起こさせない。合併症・使用薬剤に注意。
- 5、鍼灸に理解ある主治医と相談して施術する。
- 6、鍼灸単独で癌患者を治そうとしない。

講演のなかで、鍼灸はがん患者をサポートすることができる治療であり、積極的に治療すべきであるということを示してくれた私たち鍼灸師を後押ししてくれる意義ある講演でした。（越智）

7月23日 第1回生涯研修会

上海TOWAクリニック中医科医師 藤田康介先生

8月27日 第21回えひめ鍼灸まつりin松山

9月24日 第2回生涯研修会

日本鍼灸理療専門学校附属鍼灸院 菊池友和先生

10月21日、22日 第18回日本鍼灸師会全国大会in近畿

11月19日 第3回生涯研修会

富山大学学術研究部医学系教授 高岡裕先生

11月26日 第34回全日本鍼灸学会中国四国支部学術集会広島大会

令和6年

1月14日 針供養、特効穴・症例検討、保険研修会

令和5年度 通常総会を開催

新体制となり、永易会長が2期目就任し挨拶があった。「皆様のおかげをもちまして、1期会長を務めることができました。昨年度は、社団設立40周年式典を行うことができました。多数のご来賓をお迎えでき有意義な式典となりました。5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類へと移行されましたが、感染の脅威が無くなった訳ではありません。今までと同じように、3蜜に注意した行動をお願い致します。本会事業も、状況を鑑みて少しずつリアルな催しに戻していこうと考えております。今年度も変わらずご協力をお願い致します。」

編集後記

自宅周辺では、7月になっても今年はウグイスが鳴いています。山間部に住んでいる方に聞いてみると、「年中鳴いていますよ」と意外な答えにビックリ! (K)

愛媛県鍼灸師会通信

はりきゅう愛媛

携帯・スマートフォンの方は、このQRコードでアクセスしてください。



編集委員 (2023年度)
委員長 町野 公一
委員 一柳 智顕



ご意見や感想をお聞かせください。
メールアドレス contact@harikyu-ehime.or.jp

はりきゅう豆知識⑳

㉞ はりは痛い(悪い)ところに刺すのですか?

㉞ かならずしも、そうとは限りませんよ。その場所を直接刺激する場合もありますし、一見関係ないような遠隔部を刺激する場合もあります。鍼灸は非常に奥深いですね。(町野)

